

工学部 / 大正8年(1919)頃

1. 工学部の設置と学科図書室

大正8年（1919）5月に東北帝国大学工学部が設置された。

創設時（片平キャンパスに所在）は各学科ごとに資料を配置する**分散型図書室制**をとっていた。当初は機械工学科、電気工学科、化学工学科の3学科のみだったが、その後学科の増設／改編が行われ、学科図書室も漸次増加していった。



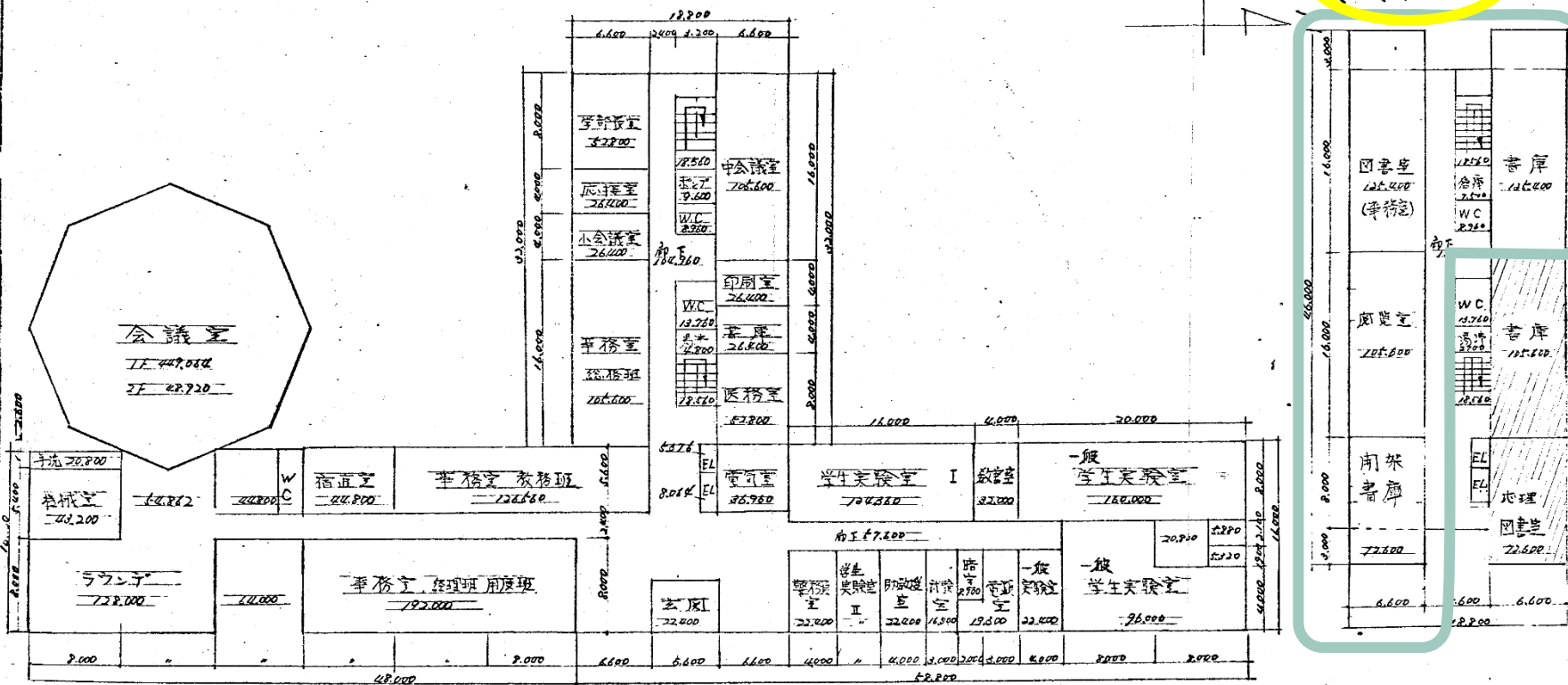
工学部図書室 昭和37年頃か
 (昭和38年工学部精密工学科
 卒業記念アルバムより)

各学科図書室では閲覧・貸出などのサービス業務を実施し、資料の受入や目録業務は附属図書館（本館：1911年設置）が行っていた。

昭和42年（1967）の工学部学科等図書室	
電気・通信工学科図書室	建築学科図書室
応用化学・化学工学科図書室	土木工学科図書室
機械工学科図書室	応用理学教室図書室
金属系図書室	機械工学第二学科図書室
精密工学科図書室	原子核工学科図書室
資源工学科図書室	

東北大学工学部応用理学教室一般工学教室及び管理棟

(中央図書室)



二階平面図 1/400 (m²)

三階平面図

管理棟フロア図
昭和50年(1975)頃

2. 中央図書室の誕生

工学部が昭和39年(1964)から44年(1969)にかけて青葉山キャンパスに移転したことに伴い、学科図書室をできるだけ集中化し、充実させるため、それらの連絡調整や図書資料の受入整理を行うことを主な目的とした工学部中央図書室が工学部管理棟の2階に**昭和42年(1967)**に開設され、数年かけて体制が整えられていった。

移転当時の 青葉山キャンパス



青葉山地区空撮
昭和40年(1965)頃



電気系学科付近
1970-1980年頃



資源工学科付近
昭和40年(1965)頃か



化学系学科付近か
昭和41年(1966)7月



工学分館
昭和55年(1980)

3. 工学分館の設置

外国雑誌・索引誌の増加や価格高騰などを背景に、資料を集中管理し、各種サービスの強化を目的とする分館構想が進められ、**昭和53年(1978)4月1日**に工学分館が設置された。

当初、書庫や閲覧室は依然として工学部管理棟内にあり、狭隘・不便だったが、**昭和55年(1980)11月**に現在の旧館が建てられた。

これを機に、電気系図書室、資源工学科図書室が分館に統合された。



新館建設中の様子（旧館2階より撮影）

4. 新館の増築

年とともに指数関数的に増大する書籍の数量に対して、各学科および各系の図書室ではスペース不足が深刻化していた。工学分館で集中管理するには収容能力が足りなかったため、増築が強く望まれ、**平成7年(1995)2月**に新館が完成した。



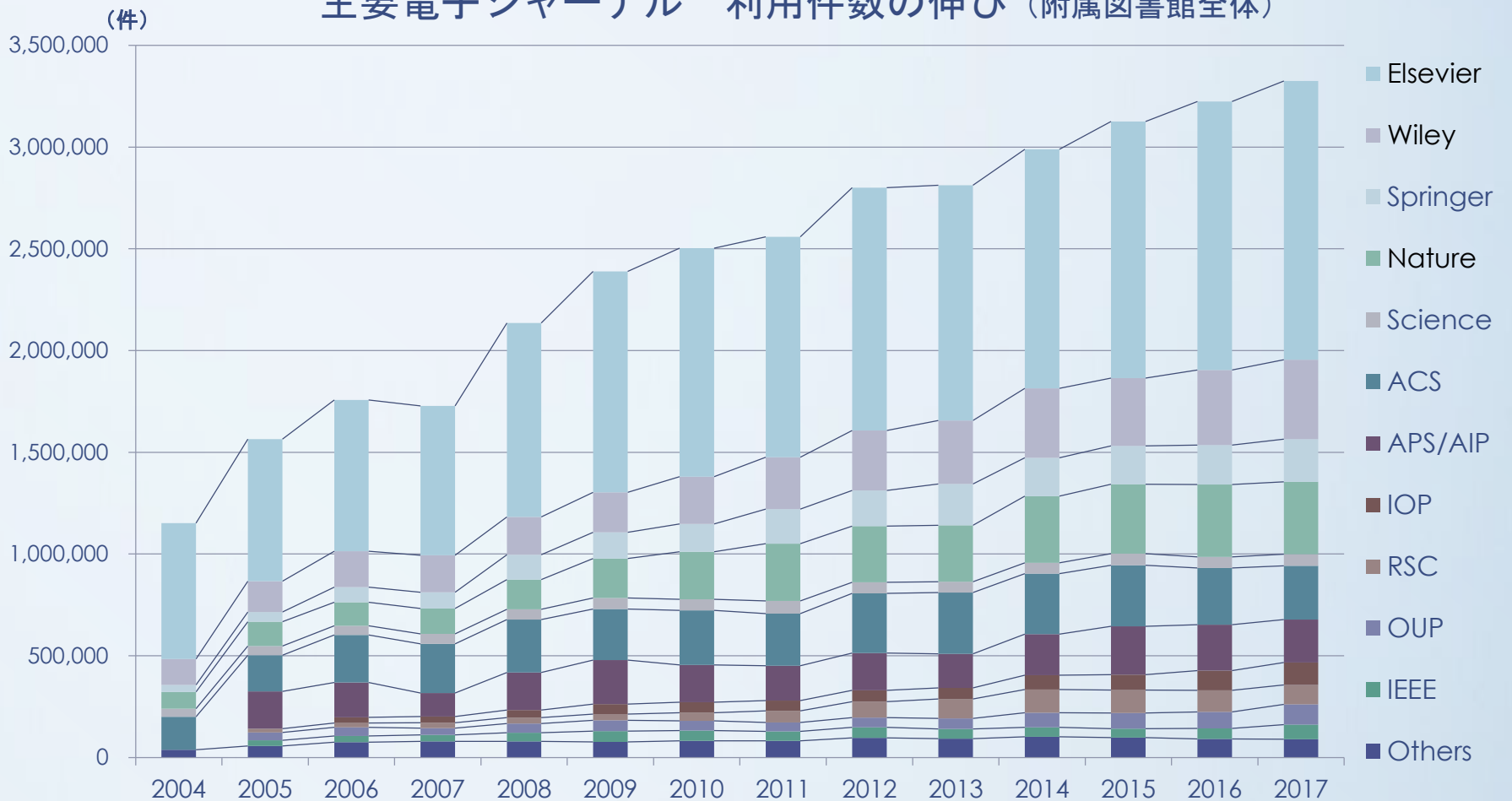
学科旧蔵図書フロア

5. 学科図書室の統合

新館が完成したことにより、**同年4月**には機械系、原子核工学科、金属・材料系、化学系、土木工学科、建築学科、応用物理学科、基礎教室の資料および職員を工学分館へ統合し、組織の強化を図った。

各図書室は異なる分類体系を使用していたため、資料は学科別に新館 1 階に並べられた。

主要電子ジャーナル 利用件数の伸び (附属図書館全体)



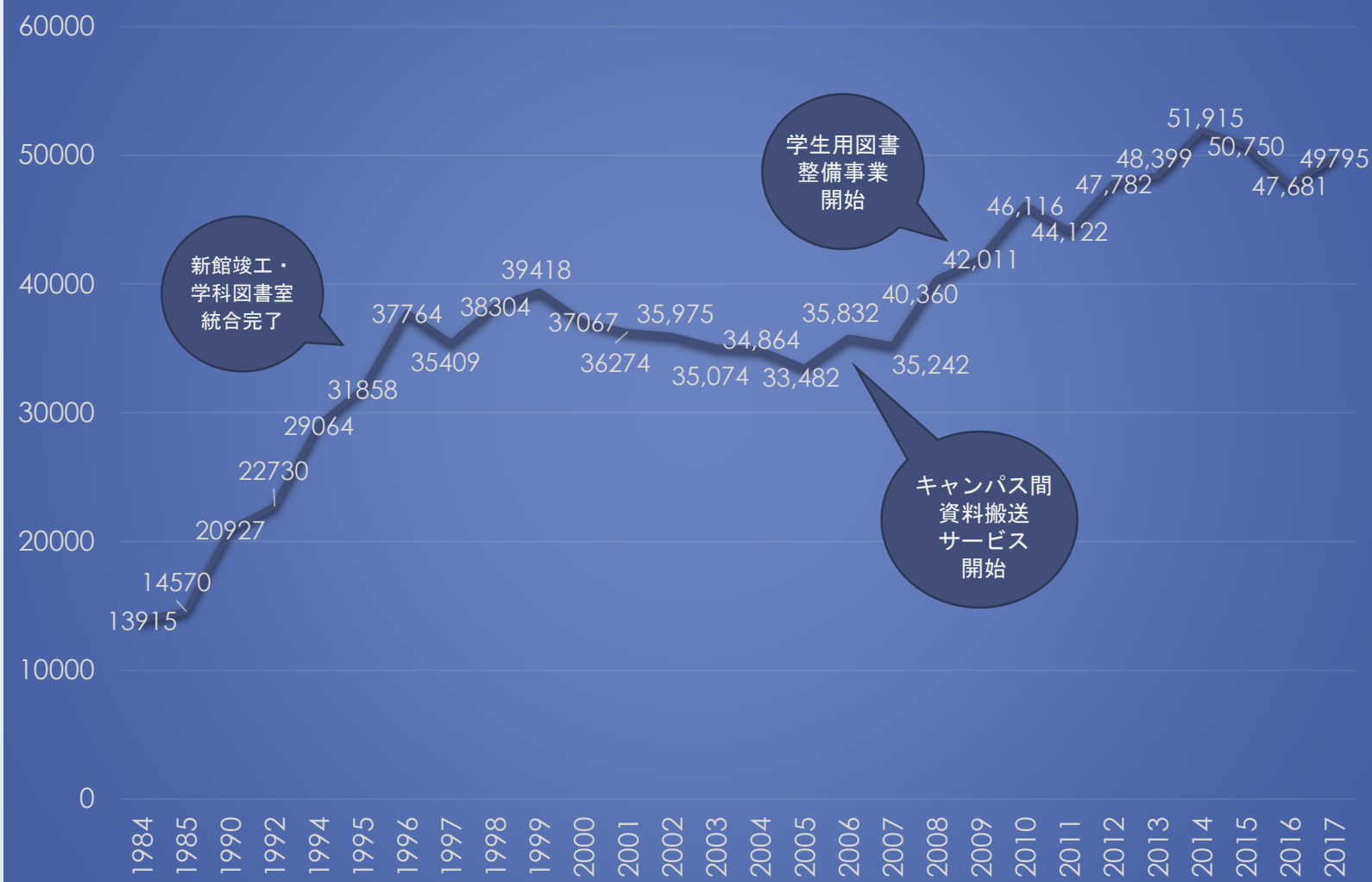
6. 資料の電子化

図書館が扱う索引誌やデータ集などのツールは、**1990年代**から急速に電子化が進み、CD-ROM化やリモートオンライン型を経て、インターネットの普及と共にネットワーク型へと発展していった。

2000年代には多くの学術雑誌が電子ジャーナルへと切り替わり、また**近年**は電子ブックの導入にも力を入れている。

これにより、現在はさまざまな情報が研究室や自宅に居ながらにして利用可能になっている。

工学分館の貸出冊数の変化



なお、従来の冊子体の図書についても、平成16年(2006)から「キャンパス間資料搬送サービス」を開始し、他館の資料が容易に利用できる仕組みを整え、平成21年度(2009)には「附属図書館学生用図書整備事業」を策定し、予算要求を行うなどして蔵書の充実に努めてきていることから、貸出冊数は伸びている。

1階ホールの変化

～2013年 新着雑誌コーナー



2013～2015年



2015年秋 Abelujo完成

7. 学習スペースの多様化

資料の電子化が進み、新着雑誌コーナーなどのスペースに余裕が生じたことから、近年はさまざまな学習シーンに応じた使い分けができるよう、場の再整備を行っている。

- 2011年 : 自由学習室 (= 飲食可能な学習スペース)
: 無線LAN
: グループ学習室 (会話しながら学習できる部屋)
- 2015年 : Abelujo (アクティブ・ラーニング・スペース+
語学自習エリア)